

令和3年度「市内の景観や都市デザインに関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

Q4の「横浜市で都市デザインの取組が進められていることを知っていますか。」に対する回答から認知度が低いことが分かった一方で、Q6の「横浜市の都市デザインの取組について知る機会があったら、参加したいですか。」に対する回答から知る機会があれば参加したいという方が多くいたことから、本市の取り組みを市民の皆様にお伝えする広報の重要性がわかる結果となりました。このことを踏まえ、Q7の「都市デザインの取組を知る機会について、どんな形式の企画に参加したいですか。」でいただいたご意見などを基に、情報発信やイベント開催など、市内の景観や都市デザインに関する本市の取り組みについてより多くの方に関心を持ち、ご理解をいただくための方法を検討していきます。

2 アンケートを実施した感想

市内全体の景観について、市民の皆様の関心が大変高く、自由意見においても様々なご意見を頂きました。ご意見を参考に、今後、横浜らしい魅力ある景観形成を進めていきます。

また、Q5の都市デザインの取組について良いと思うものや、Q8の横浜に住んでいて良かったと思う場所についての回答から、市民の皆様が都心部から郊外部まで横浜市域全体的に愛着を持たれていることが分かりました。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

この度は、アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。貴重なご意見を多数頂き、大変参考になりました。今後も、市民の皆様が魅力的に感じることができる景観形成の推進により一層力を入れていきます。

また、今年度の9月から来年度にかけて、横浜の都市デザイン50周年を記念し、各種記念事業を行います。Twitterなどを活用し広報を行いますので、ぜひ下記都市デザイン室のアカウントのフォローや、各種記念事業にご参加ください。

【都市デザイン50周年事業ホームページ】

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/toshiseibi/design/ud50th.html>】

【都市デザイン室ツイッター：@yokohama_ud】

担当：都市整備局都市デザイン室、景観調整課

ヨコハマeアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。